

#### 霧と風の中を最高峰旭岳に



7月26日新千歳空港で同行者3名が入れ替わり、オオヤマレンゲ山の会の例会登山がスタートした。目的地は大雪山・旭岳、十勝岳、富良野岳の3山。

旭川に向かう道央自動車道はガラガラ。車は順調に走り、美瑛町の丘陵風景を見ながら拓真館に。ここは奈良県にもゆかりのある写真家・故前田真三氏の写真美術館。美瑛を始め北海道の四季の風物、山岳そして奈良県の風景など心引かれる作品ばかり。

写真を観た後、美瑛、東川などの畑、森、丘を楽しみつつ、旭岳温泉白樺荘に。

左 ホザキシモツケ (新冠町)

#### 7月27日 大雪山・旭岳登山 (本人の了解を得て吉川さんの「記録」より抜粋)

5:00 起床。おにぎりを食べ、5:50 出発。

6:00 始発の旭岳ロープウェイに乗る。往復2800円はちと高いと思う。

6:20 姿見駅着。視界は殆どきかないし、何も見えないからここで止めようと思ったけれど、簡単にあきらめないように・・・と励まされ、雨具をつけて登ることにする。

6:40 姿見池。周辺はチングルマ、イワブクロ、エゾツガザクラなどの高山植物が群生。

7:20 休憩。噴煙が上がっているのか、硫黄の臭いがする。風が強くあつという間に帽子が飛ばされる。

7:50 頂上に近づくにつれ、さらに風が強くなり、出会う人も少なくなる。

8:15 旭岳頂上。晴れていたらどんなに雄大な景色だったでしょう。残念だけれど霧で何も見えないので、予定を変更して来た道を引き返す。じっとしていると体が冷えてきて、濡



上コマクサ 下イツツツジ





上 キソチドリ

れた綿の手袋が冷たくて指が痛い。

突風に何度かよろけそうになるも下りは登頂した達成感で足取りも軽い。コンパスの長い河島さんはゆっくりなのに後続者との距離がすぐに空いてしまい、その間石を拾ってケルンを積んでおられる。

10:00 ロープウェイ駅にておにぎりで昼食。すぐに裾合平めざして歩き出す。緩やかな起伏をもって山腹を縫う道はどこも花で飾られている。イソツツジ、アオノツガザクラ、エゾコザクラ、オヤマリンドウなどのお花畑が続くが、午後の天候悪化を懸念して途中でひきかえす。

時間が短縮になった分、旭山動物園に行くことに決定。

13:40 動物園着。ゆっくりと園内を楽しく見学する。

17:00 今夜の宿 白金温泉ホテルに到着。雨は本降りになってきた。

(記録 吉川) 右 エゾノツガザクラ



上 エゾコザクラ



## 二上山だより

今、二上山で咲いている花



上 キキョウ

左 ビナンカズラ



右 アキノタムラソウ

